

デバイス管理を使用したイベント時のメディアプレーヤー動作のモニタリング

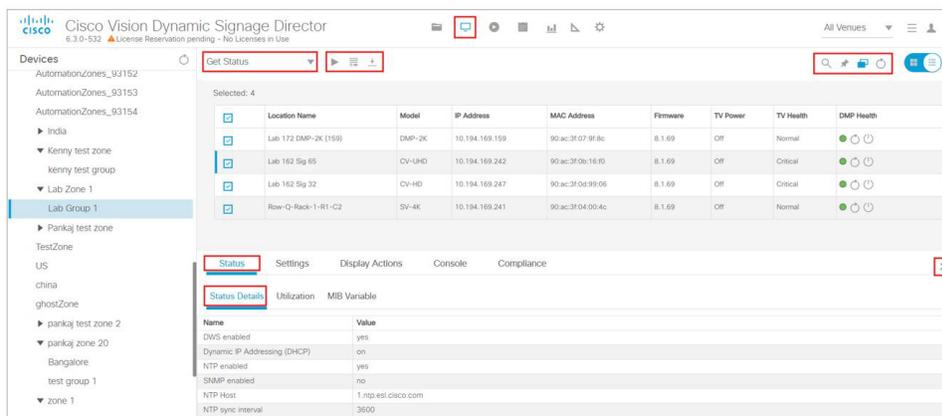
ユーザー ロール: 管理者 (Administrator) / ヘルプ デスク (Help Desk) / サポート (Support) / 施設オペレータ (Venue Operator) / 施設管理者 (Venue Administrator)

このモジュールでは、Cisco Vision Director の [Device Management] を使用してメディアプレーヤーの動作を監視する方法について説明します。

デバイス管理の概要

Device Management アプリケーションには、メディアプレーヤーとそれらに接続されている TV ディスプレイのデバイスステータスの概要情報がイベント時に表示されます(図 1(241 ページ))。

図 1 デバイス管理アプリケーションへのアクセス



デバイス管理の概要

- Cisco StadiumVision Director のメインメニューからアクセス可能。
- 複数の開催場所の選択をサポート。
- 120 秒(デフォルト)ごとにメディアプレーヤーをポーリングし、モニタリング表示を自動更新。
- デバイスのステータスを表示する各種方法をサポート。

デバイス管理ビュー

- 監視するメディア プレーヤーの次の条件で選択が可能。
 - すべての基準
 - ロケーション名
 - 説明
 - IP アドレス
 - MAC アドレス
 - ファームウェア
 - DMP のステート
 - DMP の健全性
 - DMP のモデル
 - TV のステータス
 - TV の健全性
 - ロケーション
 - Wi-Fi 対応
 - Power Over Ethernet
- デジタル メディア プレーヤーを更新または再起動するためのアイコンを管理者に表示。
- [Devices] パネルのフォルダ構造を、[Zones and Groups]、[Luxury Suites]、[Auto Registered Devices]、および [All Devices] に表示。

デバイス管理のロール

注:管理者は、[Device Management] インターフェイス内でのメディアプレーヤーの再起動またはポーリング間隔の変更を行える唯一のロールです。

[Device Management] は、Cisco Vision Director の次のユーザーロールで使用できます。

- 管理者 (Administrator)
- ヘルプデスク (Help Desk)
- サポート (Support)
- 施設管理者 (Venue Administrator)
- 施設オペレータ (Venue Operator)

デバイス管理ビュー

デバイス管理では、3 つのデバイス ステータスのモニターリング ビューでサポートしています。

- サムネイルビュー: [Devices] パネルとデバイスのサムネイルを表示するか、またはサムネイルのみに切り替えます。
- リストビュー: 表形式で詳細なデバイスステータス情報を表示します。

デバイス管理の機能強化

[Management Dashboard] インターフェイスがリリース 6.3 で完全に再設計されたとき、デバイスの [Monitor and Status]、および [DMP and TV Control] ドロワーの機能を [Device Management] に移動しました。検索/フィルタ機能がアップグレードされ、DMP の大規模なグループに対してアクションをすばやく実行できるようになりました。検索またはフィルタ機能を追加するには、[Pin] を使用します(図の赤いボックスを参照 [図 1\(241 ページ\)](#))。

- 機能の右上のアイコンの上にカーソルを置きます。
- [Devices] 右上の [Refresh] アイコンをクリックしてプレビューを更新します。プレビューを表示する次の自動更新サイクルを待つ必要はありません。これは、複数の DMP でも機能します。
- ゾーンまたはグループ内で、ピンモードを使用して、1 つのセットで複数の DMP を選択したり(ピンモード(243 ページ)を参照)、いずれかの機能を実行したりすることができます(デバイスのオン/オフなど)。
- [Status]、[Settings Display Actions]、[Console] および [Compliance] タブのデータを提供します。それぞれに読み取り専用情報用タブの独自のサブセットがあります([Management Dashboard] から移行)。

注:[Auto Registered] フォルダと [All Devices] フォルダのサムネイルビューはサポートされていません。

ピンモード

新しい機能と [Pin] アイコンを追加しました。[Pin] を使用すると、[Start Streaming]([図 1\(241 ページ\)](#))などのアクションを実行する DMP の「セット」またはグループを作成できます。ピンモードは [Search]/[Filter] と連携して機能し、結果を以前の [Search]/[Filter] の条件に「ピン留め」することができます。その結果、検索が追加式になり、グループをより効果的に作成できるようになります。[Pin] モードと [Search]/[Filter] モードの使用については、[デバイス管理のフィルタ\(248 ページ\)](#)を参照してください。

注:ピンモードのときに、リストビューからサムネイルビューに切り替えると、リスト条件がすべて失われます。

DMP のステータス

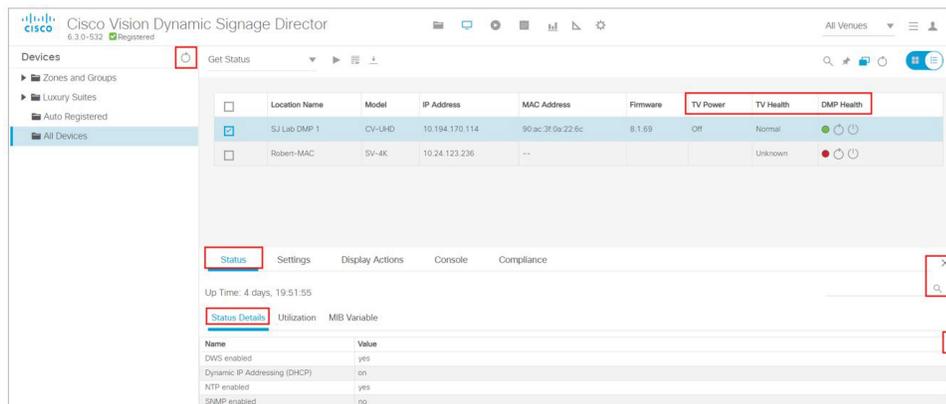
[Device Management] で [Status] 機能を使用できます。このインターフェイスを使用して、デバイス情報を表示できます。

デバイスのステータスの確認

デバイスのステータス情報を表示するには、次の手順を実行します。

1. [Device Management] をクリックします。
2. [Devices] パネルのフォルダからデバイスを選択します。メインパネルが表示されます。
3. メインパネルからデバイスを選択すると、5 つの [Status] タブが下に表示されます([図 2\(244 ページ\)](#))。

図 2 デバイスステータス情報パネル



タブの上部の行によって、タブの下部の行に表示される内容が決定されます。すべての列が検索可能です。検索フィールドに入力を開始すると、情報が更新されます。

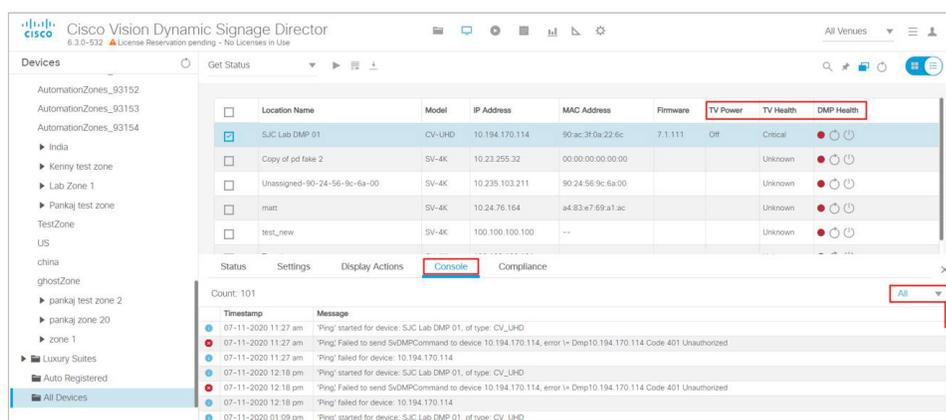
コンソール情報の確認

コンソールデータを確認するには、次の手順を実行します。

1. [Console] タブをクリックします(図 3(244 ページ))。表示オプションのデフォルトは、[All] (すべての) メッセージです。
2. 下矢印をクリックして、次のいずれかの条件を選択してフィルタ処理します。

- Debug
- Info
- Warning
- Error

図 3 デバイスのコンソール情報



[DMP and TV Controls]

[Management Dashboard] の [DMP and TV Controls] ドロワーが [Device Management] で使用できるようになりました。選択可能なすべてのコマンドとコントロールは、[Get Status] ドロップダウン矢印の下にあります。

DMP でアクションを実行するには、次の手順を実行します。

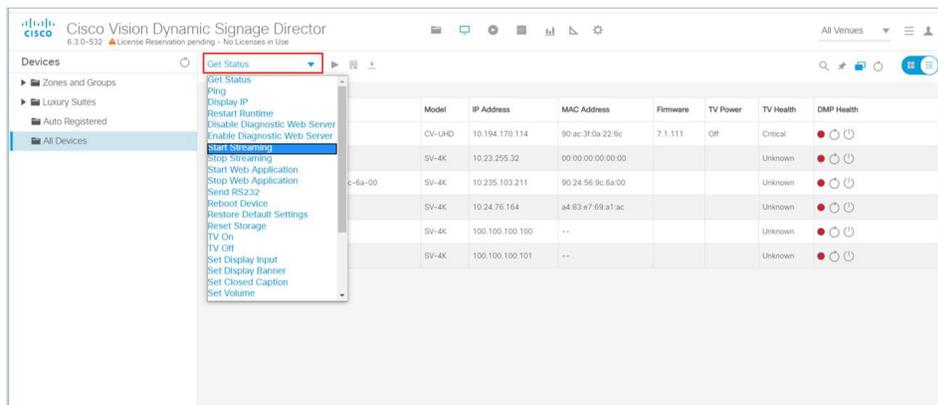
1. [Devices] パネルのフォルダからすべての DMP を選択します。デバイスが中央のリストに表示されます。

注: DMP を検索する方法については、[デバイス管理のフィルタ \(248 ページ\)](#) を参照してください。

2. 中央のパネルからデバイスを選択します。デバイスが強調表示され、画面の下部に [Status] タブと [Console] タブのパネルが表示されます。

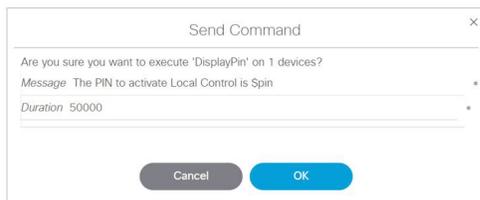
3. [Get Status] の近くにある下矢印をクリックし、リストからアクションを選択します (図 4 (245 ページ))。

図 4 [Get Status] アクション

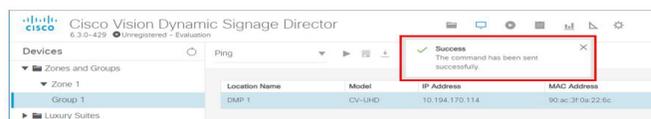


4. デバイスの [Play] アイコン ([Send Command]) をクリックして、アクションを実行します。[Send Command] ダイアログボックスが表示されます (図 5 (245 ページ))。[Send Command] ボックスには、[Get Status] プルダウンから選択したアクションに適用可能なデータが表示されます。一部のフィールドは編集可能です。

図 5 [Send Command] ダイアログボックス



5. [OK] をクリックします。コマンドの確認が表示されます。

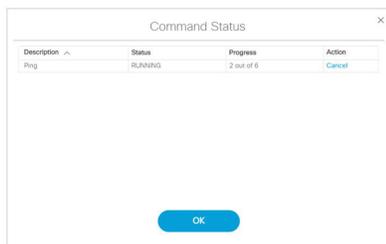


コマンドのステータスの確認

送信したコマンドのステータスを確認するには、次の手順を実行します。

1. **[Command Status]** アイコンをクリックします(図 1(241 ページ)で赤いボックス内のアイコンを参照)。**[Command Status]** ダイアログボックスが表示され、選択したデバイスとそのステータスが表示されます(図 6(246 ページ))。**[Description]** 列で選択したアクションに応じて、右端の列に表示されている **[Action]** を停止できます。このダイアログには、「進行中」のコマンドのみが表示されます。完了したコマンドは **[Command Status]** ダイアログボックスに表示されません。このコントロールは、リリース 6.2 Management Dashboard の **[DMP and TV Control]** ドロワーに似ています。

図 6 **[Command Status]** ダイアログボックス



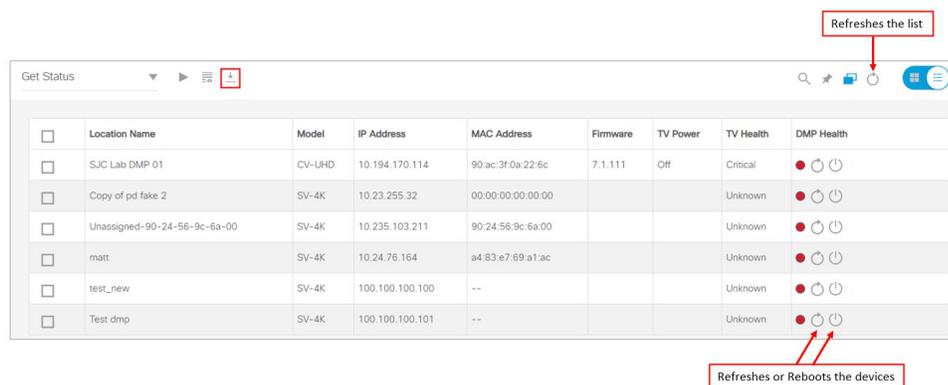
選択したデバイスのパンチリストをエクスポートするには、次の手順を実行します。

1. **[Export]** アイコンをクリックします(図 7(246 ページ))。データがダウンロードされます。

デバイスや画面を更新または再起動するには、次の手順を実行します。

1. **[Refresh]** アイコンまたは **[Reboot]** アイコンをクリックします(図 7(246 ページ))。

図 7 デバイスの更新または再起動



DMP および TV コントロール

DMP または TV コントロールを選択するには、次の手順を実行します。

1. **[Devices]** パネルのフォルダからすべての **DMP** を選択します。デバイスが中央のリストに表示されます。

注: DMP を検索する方法については、[デバイス管理のフィルタ\(248 ページ\)](#)を参照してください。

2. 中央のパネルからデバイスを選択します。
3. **[Pin]** を使用して、他のセットまたはグループからデバイスを追加します。
4. チェックボックスを使用して、デバイスを選択または選択解除します。

5. [Get Status] の近くにある下矢印をクリックし、リストからアクションを選択します(図 7(246 ページ))。
6. デバイスの [Play] アイコン([Send Command]) をクリックして、アクションを実行します。[Send Command] ダイアログボックスが表示されます。
7. [OK] をクリックします。

テレビのオン/オフまたはチャンネル番号を設定するには、次の手順を実行します。

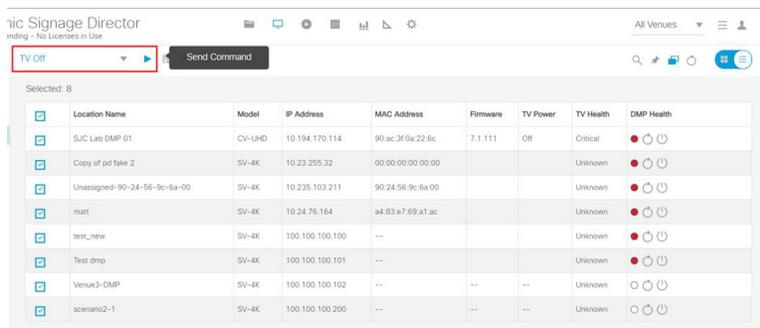
1. [Devices] パネルのフォルダからすべての DMP を選択します。デバイスが中央のリストに表示されます。
注:DMP を検索する方法については、[デバイス管理のフィルタ \(248 ページ\)](#)を参照してください。
2. 中央のパネルからデバイスを選択します。
3. [Pin] を使用して、他のセットまたはグループからデバイスを追加します。
4. チェックボックスを使用して、デバイスを選択または選択解除します。

複数のデバイスでの操作を実行するには、次の手順に従います。

注: 複数のデバイスをオフにするには、ゾーンでデバイスを設定する必要があります。また、このアクションを実行する権限が必要です。

5. チェックボックスを使用して TV を選択します。
6. アクションの下矢印を使用して [TV Off] を選択します(図 8(247 ページ))。
7. [Send Command] をクリックします(図 8(247 ページ))。

図 8 セット内の TV をオフにするコマンドの送信

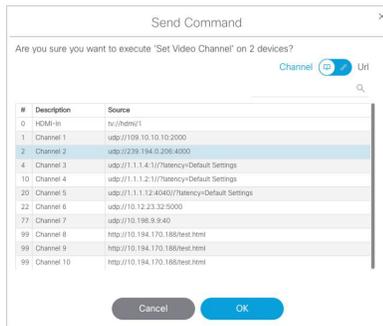


チャンネル番号を設定するには、次の手順を実行します。

1. 選択した(チェックした)デバイスのアクションプルダウンを [Set Video Channel] に変更します。
2. [Send Command] の確認ボックスが表示されます(図 9(248 ページ))。

デバイス管理の機能強化

図 9 送信コマンドの確認



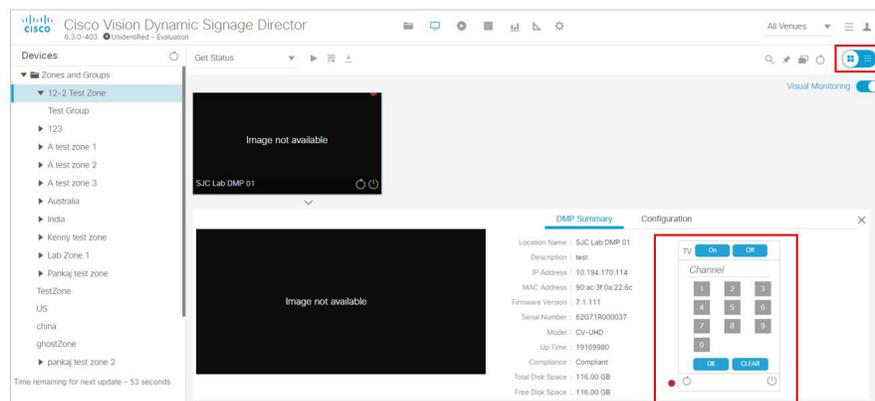
チャンネルガイドのチャンネルリストからチャンネルを選択するか、URL チャンネルを選択できます。トグルを使用します。

3. [OK] をクリックします。

単一のデバイスでの操作を実行するには、次の手順に従います。

- サムネイルビューに切り替えます。ビュー内の画像をクリックすると、画面の下部に DMP の概要と [Configuration] タブが表示されます(図 10(248 ページ))。

図 10 [TV Control] ダイアログボックス



- 選択したデバイスのオン/オフ切り替え、チャンネル番号の設定、または更新を行います。TV をオフにする場合、確認用のダイアログボックスが表示されます。
- [OK] をクリックします。

デバイス管理のフィルタ

[Filter] を使用すると、デバイスリストにフィルタ条件を適用して、特定の特性や条件のデバイスを確認できます。

- DMP のステータス
- DMP の健全性
- モデル
- TV のステータス
- TV の健全性
- ロケーション

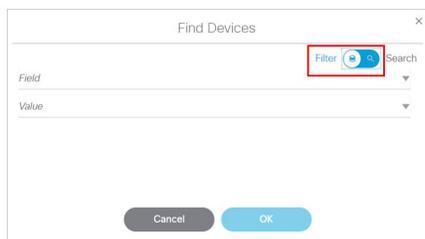
デバイス管理の機能強化

- Wi-Fi 対応
- イーサネット経由の電源供給

フィルタ機能を使用するには、次の手順を実行します。

1. 左側の [Devices] パネルから、デバイスの条件を選択します。
2. [Search] をクリックすると、[Find Devices] ダイアログボックスが表示されます(図 11 (249 ページ))。[Filter] に切り替えます。
3. [Field] または [Value] で検索します。上の箇条書きリストから [Field] 条件を選択すると、[Value] オプションが更新され、[Field] の値に対応するオプションのみが表示されます。
4. [OK] をクリックします。デバイスのリストに条件が表示されます。

図 11 [Find Devices] ダイアログボックス



Find Devices のオプションと条件

表 1 (249 ページ) フィルタ条件を一覧表示します。デバイスで検索またはフィルタ処理する場合、[Field] オプションを選択すると、使用可能なオプションが [Value] フィールドに表示されます。この情報は、操作する DMP のセットを作成するときに特に役立ちます。

表 1 フィルタデバイスオプション

フィールド	値
DMP のステータス	Ready 待受停止 (Not Ready) 実稼働
DMP の健全性	標準 Critical 不明 到達不能 Compliant 非準拠
モデル	CV-UHD2 CV-HD2 CV-UHD CV-HD SV-4K DMP-2K
TV のステータス	点灯 消灯

表 1 フィルタデバイスオプション(続き)

フィールド	値
TV の健全性	標準 Critical 不明
ロケーション	標準 ロケーション不一致 自動リンク 手動リンク リンクに失敗
Wi-Fi 対応	対応 非対応
イーサネット経由の電源供給	既知のスイッチインターフェイス 不明なスイッチインターフェイス

すでに検索またはフィルタ処理されたデバイスをフィルタ条件に追加(ピン留め)して保持するには、次の手順を実行します。

1. [Pin] アイコンをクリックします。
2. 別の検索条件を選択します。
3. [OK] をクリックします。新しい情報が以前のリストに **追加** されます。チェックボックスを使用して、アクションを実行しないデバイスの選択を解除できます。

Cisco Vision Director はセットをチェックし、条件が重複している場合はエントリを複製しません。

デバイス管理のベスト プラクティス

[Device Management] を使用する場合は、次のベストプラクティスを考慮してください。

- DMP のポーリング間隔をデフォルトの **120000 ms (2 分)** 未満に変更しないでください。
- ネットワーク トラフィックを軽減するために、イベントを確認する DMP のモニターリングのみ有効にします。

デバイス管理の使用方法

この項では、次のトピックについて取り上げます。

- [デバイス管理の前提条件\(251 ページ\)](#)
- [デバイス管理の制約事項\(251 ページ\)](#)
- [\[Device Management\] におけるデバイスのビジュアルモニタリングの有効化\(251 ページ\)](#)
- [\[Device Management\] におけるデバイスのビジュアルモニタリングの有効化\(251 ページ\)](#)
- [Device Management での DMP の詳細表示\(252 ページ\)](#)
- [Device Management での DMP リポート\(253 ページ\)](#)
- [デバイス管理のポーリング期間の変更\(253 ページ\)](#)

デバイス管理の前提条件

[Device Management] を設定する前に、次の条件が満たされていることを確認します。

- DMP が Cisco Vision Director で作成されていること。
- DMP がゾーン、グループ、およびラグジュアリースイートに割り当てられていること。

デバイス管理の制約事項

[Device Management] を使用する前に、次の制約事項を考慮してください。

- 管理者のロールを持つユーザーのみが [Device Management] から DMP をリポートできます。

[Device Management] におけるデバイスのビジュアルモニタリングの有効化

ユーザー ロール: 管理者 (Administrator) / ヘルプ デスク (Help Desk) / サポート (Support) / 施設オペレータ (Venue Operator) / 施設管理者 (Venue Administrator)

デフォルトでは、[Device Management] でのデバイスのモニタリングは無効になっています。

注: ビジュアルモニタリングは、[Zones and Groups] および [Luxury Suites] フォルダ内の DMP に対してのみサポートされます。

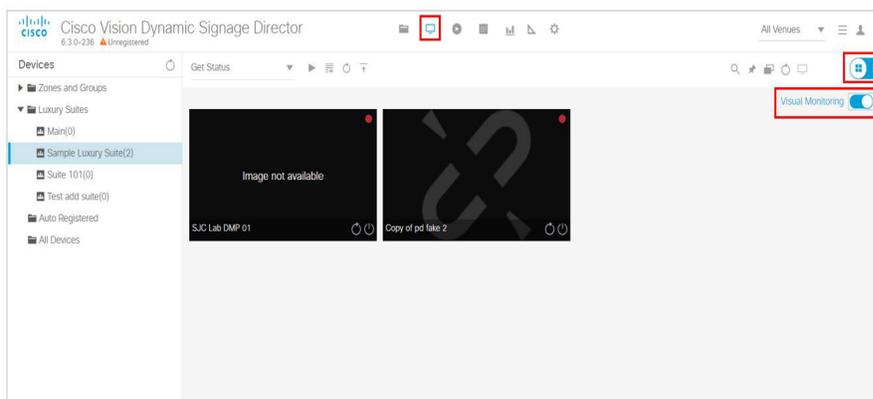
[Device Management] でのデバイスのモニタリングを有効にするには、次の手順を実行します。

1. [Device Management] 画面から、[Zones and Groups] または [Luxury Suites] フォルダを選択し、表示するデバイスにドリルダウンします。
2. ビューをサムネイルに切り替えます。画像が表示されます。

ヒント: この設定が無効になっている DMP は、画面に「Non Monitorable」と表示されます。図 12(251 ページ)

3. モニタリングを有効にする DMP を選択して、[Visual Monitoring] スライダをオンにします(図 12(251 ページ))。

図 12 [ビジュアル モニターリング (Visual Monitoring)] チェックボックス



Device Management での DMP の詳細表示

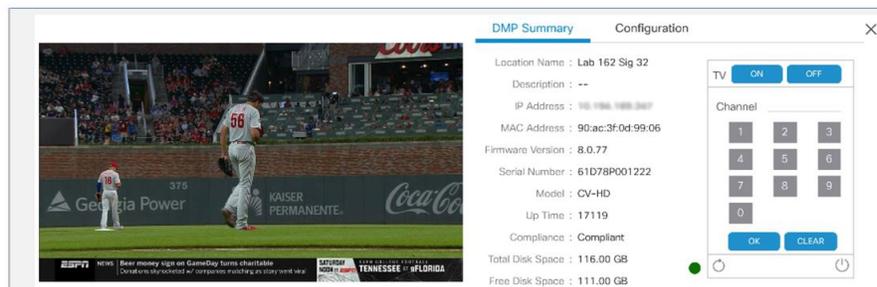
ユーザー ロール: 管理者 (Administrator) / ヘルプ デスク (Help Desk) / サポート (Support) / 施設オペレータ (Venue Operator) / 施設管理者 (Venue Administrator)

アドレッシング情報、ファームウェアバージョン、ディスク容量、および設定など、[Device Management] から DMP に関する多くの情報を確認できます。

[Device Management] に DMP の詳細を表示するには、次の手順を実行します。

1. [Device Management] をクリックします。
2. [Search]/[Filter] をクリックして、情報を確認する DMP を見つけます。
3. DMP のサムネイルをクリックします。[DMP Summary] ページが表示されます(図 13(252 ページ))。

図 13 [DMP サマリー (DMP Summary)] パネル



このページから 次のような TV の制御ができます。

- チャンネルの選択
- TV オン (TV On)
- DMP デバイスの更新
- DMP デバイスのレポート

注:サムネイルビューでは、[Refresh] により、選択したゾーン内の DMP のリスト全体ではなく、画面に表示されているデバイスのみが更新されます。

4. スイッチはスクリプト情報などの設定情報を表示するには、[Configuration] をクリックします。[DMP Configuration] ページが表示されます(図 14(253 ページ))。

このページから 次のような TV の制御ができます。

- Group
- アクティブ スクリプト (Active Script)
- スイッチ
- ビデオ モード (Video Mode)
- 画面解像度

図 14 DMP 設定(DMP Configuration)パネル



Device Management での DMP リブート

ユーザー ロール: 管理者 (Administrator) / 施設管理者 (Venue Administrator)

管理者ロールを持つユーザーのみが、[Device Management] 内から DMP をリブートできます。

デバイスのリブートボタンは、グリッドビュー(図 7(246 ページ))またはリストビューから使用できます。

デバイス管理のポーリング期間の変更

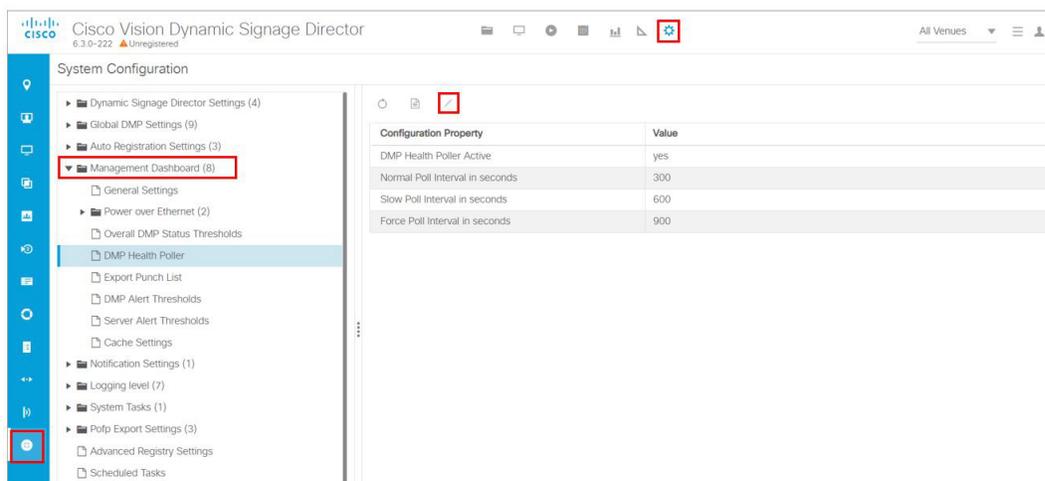
ユーザー ロール: 管理者 (Administrator) / 施設管理者 (Venue Administrator)

デフォルトでは、[Device Management] は 120 秒ごとにデバイスをポーリングしてステータスを更新します。

デバイス管理のポーリング期間を変更するには、次の手順を実行します。

1. [Configuration] > [System Configuration] > [Management Dashboard] > [DMP Health Poller] をクリックします。
2. [Configuration Property] ボックスで、[Normal Poll Interval in seconds] を選択します(図 15(253 ページ))。

図 15 DMP Health Poller



3. **[Edit]** をクリックします。**[Edit - Configuration Setting]** ダイアログボックスが表示されます。

4. **[Value]** フィールドに時間(ミリ秒)を入力します。

5. **[保存(Save)]** をクリックします。

ヒント:新しい値を適用するために **DMP** をリセットする必要はありません。スクリプトを開始するたびに、メディア プレーヤーはグローバル設定を取得します。

注: リストビューでは、キャッシュされたデータのポーリングが **60** 秒ごとに発生します。